

## 令和4年度えんがわファンド 助成先団体報告

令和4年度えんがわファンド助成先団体について、サポーター会員の皆さま、寄付者の皆さまへのご報告が遅くなり、大変申し訳ありません。選考の結果、今年度は以下6団体へ助成決定し、合計527,874円を助成しましたことをご報告します。今後は速やかな報告を徹底し、一層の応援をいただけるよう取り組んで参ります。

	団体名	申請内容	助成金額
1	調布市難聴者体操の会	聴覚に障害のある人も楽しめる体操の場所を提供するための、要約筆記者謝金、チラシ作成費用、体操講師謝金（一部）。	100,000
2	ワンツー水曜会	高齢者の転倒による骨折や引きこもり、認知症などの予防を目的とし、健康で社会参加し続けられるようにするための健康体操の実施に必要な、講師謝礼とチラシ作成費用。	100,000
3	フットの会	足・靴・歩行の正しい知識を提供し、正しい靴の履き方・選び方を理解することで、足からの健康を促進するための活動パンフレット作成費用、イベント開催用会議室借用費用。	88,600
4	特定非営利活動法人 Smileup	傾聴の大切さを様々な方に知ってもらうための映画上映会に必要な設備費用、映画レンタル料金。	69,900
5	はちみつルーム	様々な年齢や背景を持つ人の安らぎの場・出会いの場・きっかけの場になる居場所の継続的な運営に必要な会場費、活動補助費、消耗品費、遊具費。	96,862
6	生きづらわーほりプロジェクト	ひきこもり当事者や経験者が集い、語り合う場やイベントを運営・開催するために必要な謝礼金、会議費、会場費、印刷製本費、ホームページ関連費。	72,512
		合計	527,874

## 令和5年度えんがわファンド 申請団体募集

～ボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成～

調布市のボランティア・市民活動を「資金」と「つながり」で助成する、えんがわファンドの申請受付がスタートします。申請をご検討の方は、募集要項をご確認の上、お早めにご相談・ご申請をお願いします。

助成金額	1団体 上限10万円
助成対象期間	令和5年4月1日 ～ 令和6年1月31日
申請期間	令和5年4月3日（月）9:00 ～ 令和5年4月26日（水）17:00 必着
申請方法	募集要項を確認のうえ、応募用紙（市民活動支援センター及び各コーナー、調布社協窓口にて配布。HPからダウンロード可）に必要事項を記入し、メールまたは郵送（持参も可）にて市民活動支援センターに提出。

### ●えんがわファンドの目的

調布のまちがより豊かになることを目指して、幅広い分野のボランティア・市民活動及び児童・生徒の体験活動を支援することを目的とします。また、本助成事業を通して、団体同士、あるいはセンターと市民活動団体が相互に交流し、協力しあう関係構築を目指しています。

### ●えんがわファンド助成対象

- 1) 調布市内で活動するボランティアグループ・市民活動団体（任意団体もしくはNPO法人等）
- 2) 市内小中高等学校（生徒会やPTA等、学校を拠点に活動する団体も可）

### ●えんがわファンド助成対象となる事業内容

- 1) まちづくり、福祉、社会教育、環境、災害、国際協力などの公益的活動
- 2) 活動を通して、社会により効果をもたらすと同時に、活動者自身の学びにもなるもの

※ただし、営利・宗教・政治を目的とする活動は対象となりません。

※同一事業への助成は3年までです。 ※他の助成金を取得・申請している事業も、対象となります。